

シリーズ 科学技術と社会の関係をゲームで学ぶ

2019年11月14日（木）11:00～16:00 ぐらい

今回のゲーム 「まる花札」 & 「宇宙箱舟ワークショップ」

今回の関西支部勉強会は2部構成です。第1部は花とハチの共生関係について学べる「まる花札」を、そして、第2部は生き物同士のつながりや価値観の多様性に気づくことができる「宇宙箱舟ワークショップ」を体験します。それぞれを体験した後に、実践事例の紹介や今後の可能性などを議論できればと思います。

会場 京都産業大学 中央図書館 103号室（グループ視聴覚室）

*バス停の近くの建物です。

*京産大図書館の利用カードをお持ちでない方は、図書館入り口で「103号室で開催する授業教材開発に参加します。」と伝えてゲートを開けてもらってください。

スケジュール

- 11:00 開場
- 11:00-11:15 ゆるゆる集まる
- 11:15-12:15 第1部 「まる花札」
(ゲスト:「まる花札」を制作した、小林知里さん)
体験 & 振り返り
- 12:15-13:30 お昼休憩
- 13:30-16:00 第2部 「宇宙箱舟ワークショップ」
(ゲスト:宇宙箱舟WSの実践多数、牧澤遼さん)
体験 & 振り返り



申込 事前に申し込みをお願いします

*お申し込みをいただいた方には会場の詳細と当日の連絡先をお伝えします。

主催 科学コミュニケーション研究会 関西支部有志 (今回の担当:水町衣里・川上雅弘)

*今回は、科研費「萌芽的科学技术に関するELSIを能動的に学ぶことのできるゲーム教材の開発」の支援を受けています。

お申し込みはコチラから → <https://forms.gle/t8ZZt1BZAMbhpjSq9>